

# 保護者の皆様へのお願い

～令和3年度（2021年度）全国学力・学習状況調査より～

枚方市教育委員会

## 家庭への7つのお願い

枚方市教育委員会では、令和3年5月27日（木）に市立小学校6年生、中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果を分析し、詳細を枚方市のホームページ（※）に掲載しています。各学校においては分析結果を受け、学力向上に向けた「授業改善」と「家庭学習の定着」に引き続き取り組んでいきます。また、学力と生活・学習習慣は相関関係が高いことから、学校と家庭が連携して取り組んでいくことが大切であると考え、「家庭への7つのお願い」という形でまとめています。7項目の状況は、家庭によって様々であると思いますが、お子様の成長過程に応じて、一緒にルールを決めるなど、できることから始めていただくようお願いいたします。

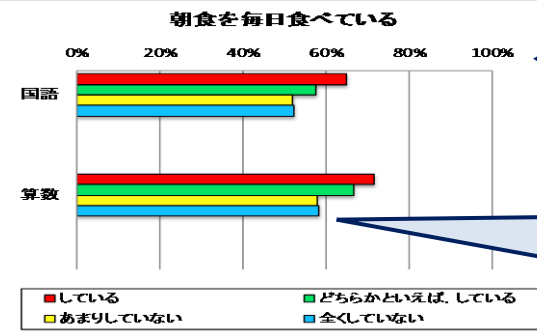
（※）令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果については、枚方市教育委員会のホームページ（<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000036865.html>）に詳しい資料を掲載しています。

### お子様といっしょに以下の7点についての確認をお願いします

1. 朝食をきちんととりましょう。
2. テレビの視聴、ゲーム・インターネットの利用時間や携帯電話・スマートフォン・タブレット端末の利用はルールを決めましょう。
3. 「起床」「就寝」の時刻を決めましょう。
4. 家で、自分で計画を立てて勉強をしましょう。
5. タブレット端末等を活用し、宿題・学校の授業の予習・復習をしましょう。
6. 読書に親しむ時間や環境の工夫をしましょう。
7. がんばりをしっかりほめましょう。



### グラフの見方



### 正答率の平均

『朝食を食べているか』の質問に、「全くしていない（全く食べていない）」と答えた子どもの、算数における正答率の平均が、約60%だったのに対し、「している（食べている）」と答えた子どもの正答率の平均が70%を超えていることを表しています。

1

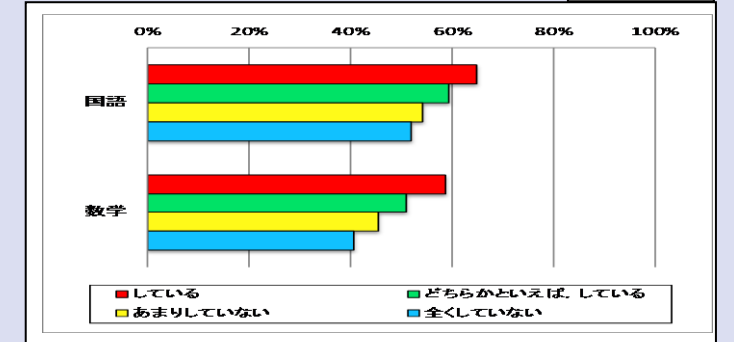
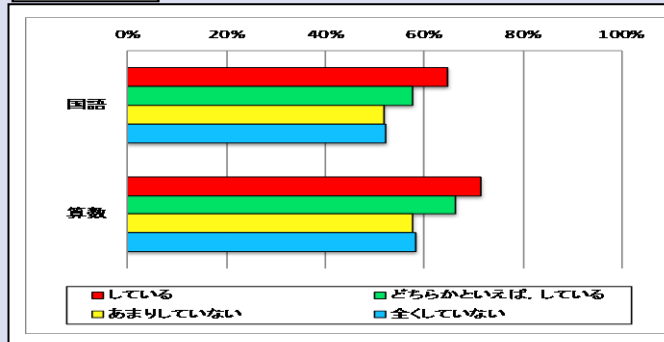
朝食をきちんととる生活習慣をつくりましょう。

■朝食を食べる習慣がある子どもたちは、正答率が高い傾向にありました。

小学校

問い:朝食を毎日食べている。

中学校



2

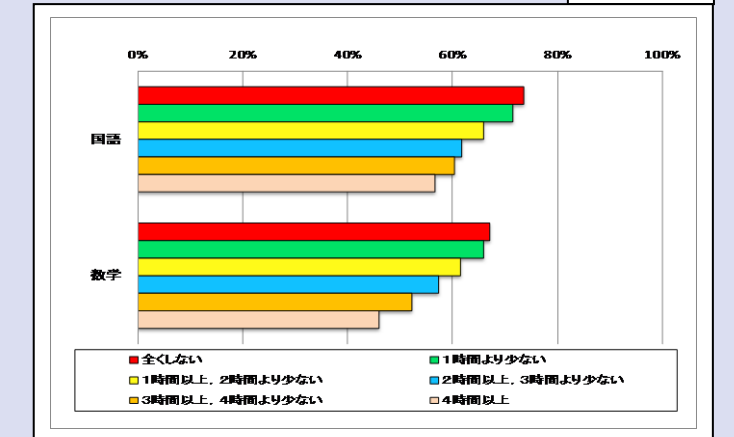
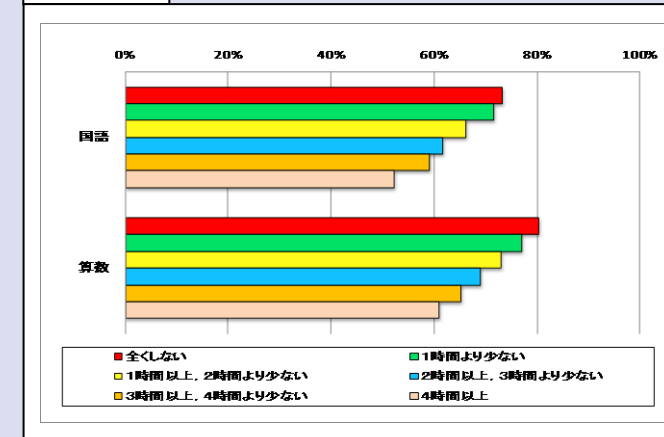
ゲームする時間等のルールを決めて、毎日の学習時間を確保できるようにしましょう。

■ゲーム等をしている時間が短い子どもたちは、正答率が高い傾向にありました。

小学校

問い:普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）をしますか。

中学校



3

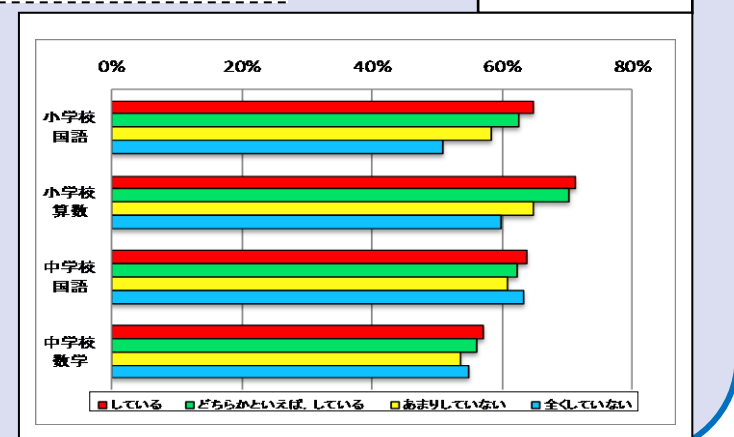
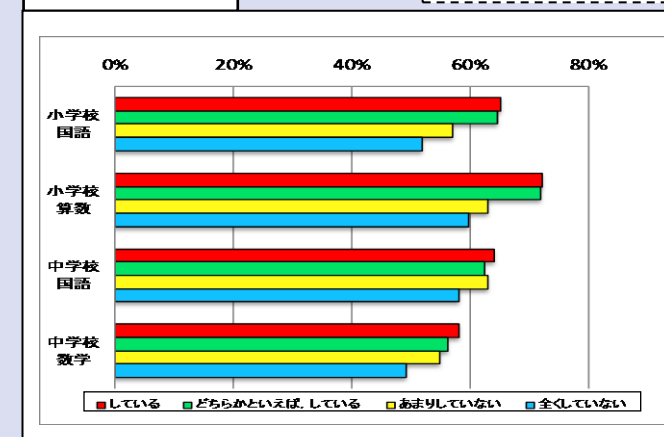
就寝時間・起床時間を決めておく生活習慣をつくりましょう。

■就寝時間・起床時間を決める習慣がある子どもたちは、正答率が高い傾向にありました。

就寝時間

問い:毎日、同じくらいの時刻に寝ている・起きている。

起床時間

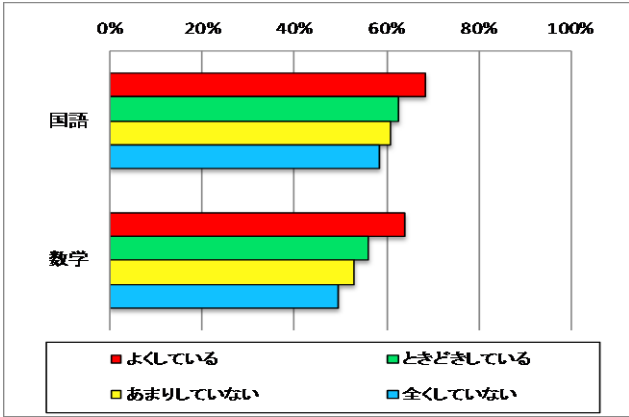
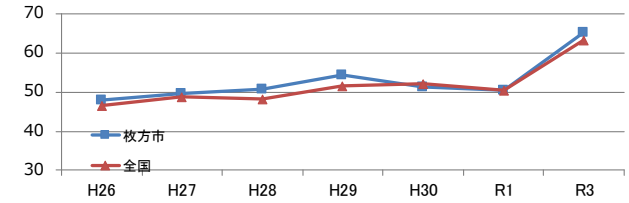
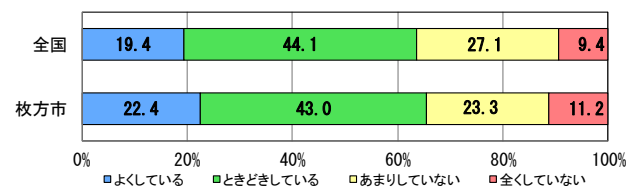
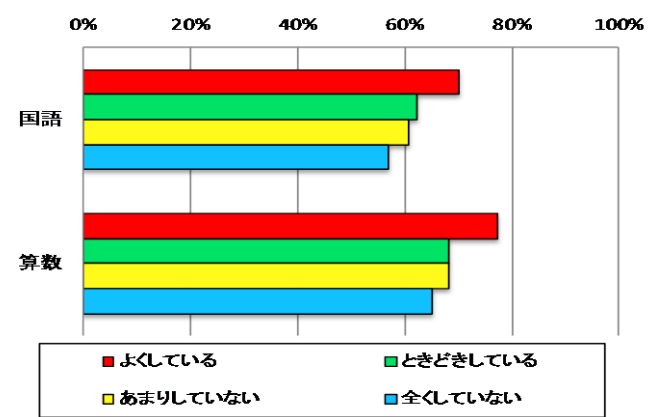
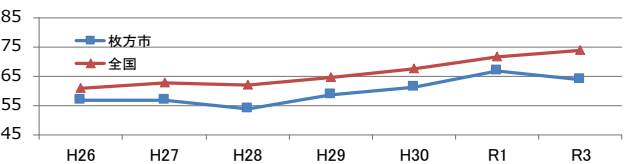
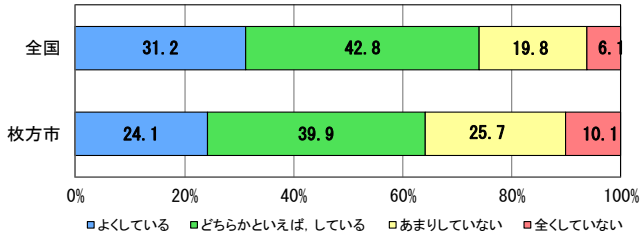


家で計画を立てて勉強しましょう。

小学校

問：家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習を含みます。)

中学校



■自分で計画を立てて勉強する子どもたちほど、正答率が高い傾向にありました。

■小学校では、肯定的意見(よくしている・ときどきしている)の割合が令和元年度よりも低く、中学校では全国を上回り数値が上昇しました。

学習習慣が身につくよう、学校から出されている宿題だけでなく、学習コンテンツやNHK for school などタブレット端末等を有効に活用し、学校の授業の予習や復習をする、自ら苦手とする教科や単元を学習しなおす、興味のあることを調べ、まとめるなど、一緒に話し合いながら家庭学習の計画を立てましょう。

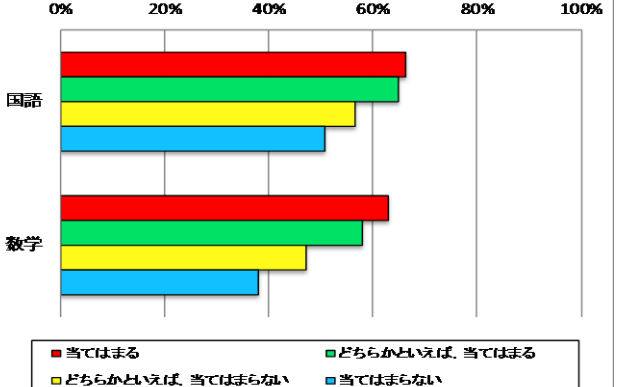
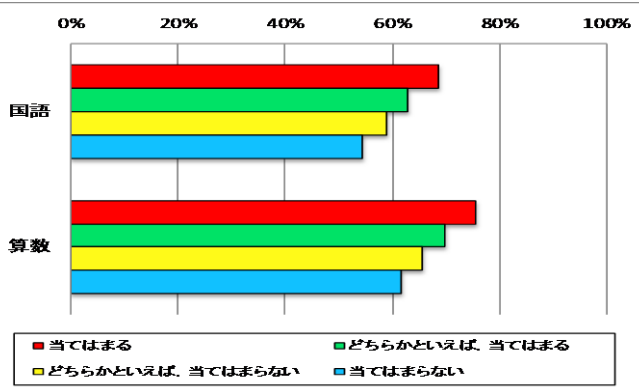
ノートや教科書を見ながら、復習の声かけや点検をしましょう。

■授業の予習・復習をしている子どもたちほど、正答率が高い傾向にありました。

小学校

問：学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

中学校

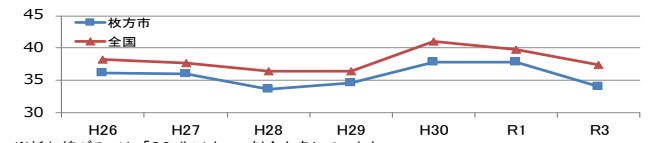
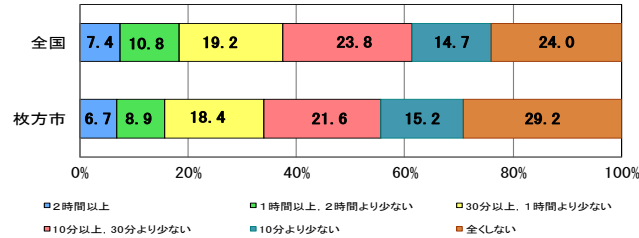


一緒に読書に親しむ時間をつくりましょう。

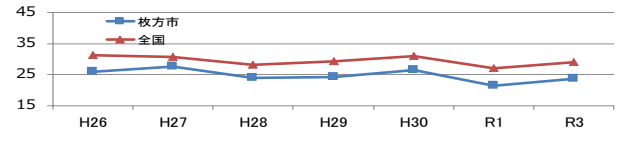
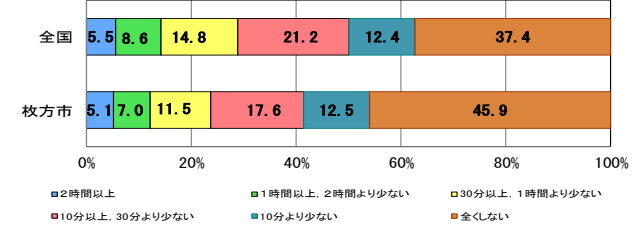
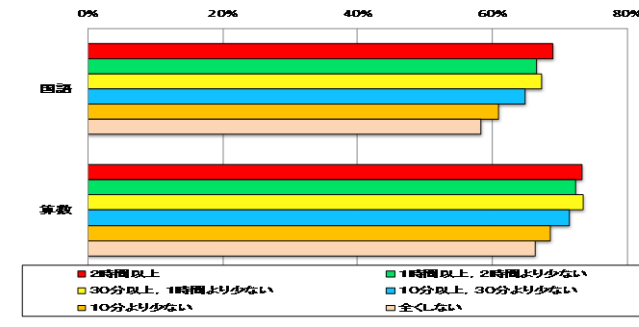
小学校

問：学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか。(教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます。)

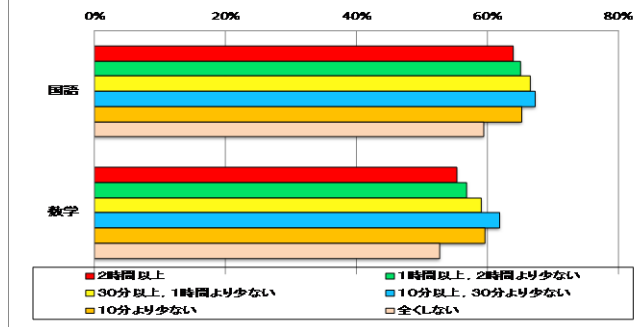
中学校



※折れ線グラフは、「30分以上」の割合を表しています。



※折れ線グラフは、「30分以上」の割合を表しています。



■家や図書館で読書を「全くしない」と回答した子どもたちと比べ、一定の時間読書をしている子どもたちは、正答率が高い傾向にありました。

■小学校では、30分以上読書をする割合は下降傾向が見られました。中学校ではここ数年大きな変化はみられませんでした。

家庭で読書に親しむ時間をつくりましょう。まず、市立図書館等を活用し、興味を持てる本を探してみましょう。その際は、図書館司書のかたに相談することで、自分の興味に即したものを探す手助けになります。また、新たなジャンルの本を読むことで自分とは違う価値観に出会えるかもしれません。

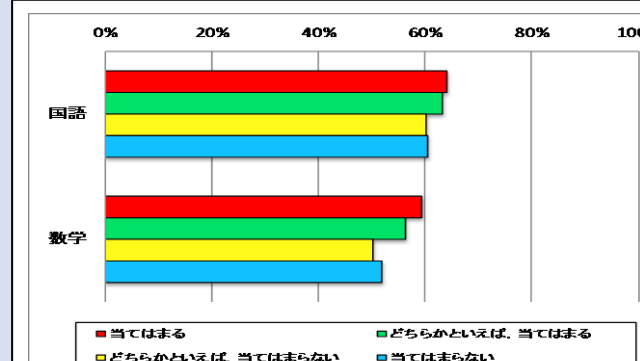
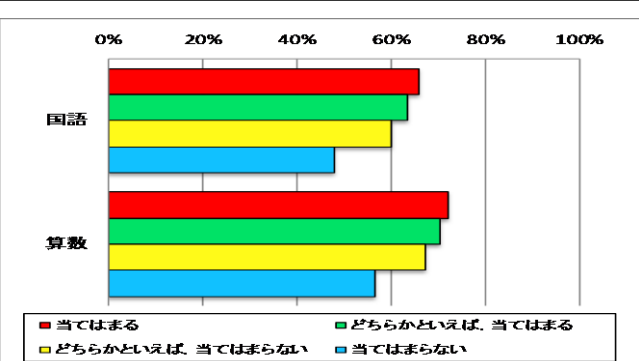
がんばりを積極的にほめる機会をつくりましょう。

■ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある子どもたちは、正答率が高い傾向にありました。

小学校

問：自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。

中学校



枚方市教育委員会では、全国学力・学習状況調査結果の分析結果を受け、子どもたちの未来への可能性を最大限に伸ばす授業づくりに向けて学校教育の充実に取り組んでいます。

確かな学力の定着には、授業の充実とともに、家庭で宿題や自学自習に取り組む学習の習慣や計画が必要不可欠です。また、より多くの本を読むことで知見を広げることができます。家庭で、この取組にご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。